

ノウフク

農福 仕事人

働く福祉

人手不足の農家さんをお助けしたい。

Agriculture & Welfare

京都農福連携センター 北部サテライト

ノウフク

《京都式農福連携》

京都式農福連携とは、消費拡大による地域経済の活性化のため、障害者の就農促進を図る「農福連携」と、地域の高齢者や若者など多種多世代が寄り添う「地域共生」の二つの手法を組み合わせ、誰もが受け手や支え手になれる京都ならではの共生社会を構築することを指します。

○各種農作業代行・農福連携のお問い合わせ

京都農福連携センター 北部サテライト リフレかやの里 TEL 0772-43-1730

〒629-2421 京都府与謝郡与謝野町金屋1605-2

《京のノウフクウェブサイト》

○京のノウフク 京都北エリア

<https://www.pref.kyoto.jp/kyo-noufuku/satellitenortharchive.html>



Copyright © kyono-noufuku alignment center. All Rights Reserved.



農家さんの人手不足は年々深刻化しています。そんな農家さんの手助けをさせていただくためにも、仲間たちは農業や野菜の加工を学び実践しています。農業と福祉が助け合える関係となるために取り組んできた様子をご紹介させていただきます。

「障がいを持つ人」と耳にしたとき、一般的にはどのようなイメージが湧くでしょうか？少なくとも、一般的な人と同じように働き、社会に貢献していると思う人は少ないのではないかと思います。しかし私たちの仲間（障がい者福祉施設の利用者）は、農業に関わる分野でとても実直に働き、地域の課題解決に貢献しています。もちろん、そこに行き着くまでの道のりは簡単ではありません。仕事ができるようになるまでの、粘り強い支援はやはり必要です。それでも私たちは、どんな人でも成長できるということを実感しています。

農業と福祉の
助け合う関係。
福祉施設の利用者達が
手掛けている仕事を
ご紹介いたします。



栽培 の仕事

農家さんと共に
農業をする仲間として。

玉ねぎ、九条ネギ、さつまいも、芋づるなどの苗の栽培、マルチ貼りなどの準備作業、定植、管理、収穫、販売まで。

不耕作地を活かし 野菜を栽培



玉ねぎ35,400個収穫を想定した苗作り。200穴トレイに1粒ずつ種をまいていきます。



丹後は雨が多いので、マルチ貼りでは高さ20～25cmくらいの高畝を作ります。苗の定植では定植棒で1つつつ土に穴をあけ、植えていきます。

人手不足や担い手不足で、不耕作地になってしまう畑で栽培することにより、農業活性化にもつながる栽培の仕事。仲間のみんなは暑さ寒さでたいへんだけれど、作物が成長する様子や、収穫できる喜びを感じています。時には農業のプロの先生に教えていただきながら、九条ネギ、玉ねぎ、さつまいもなどの苗を作るところから栽培しています。難しいと言われる水の管理や畑作業も丁寧に行い、立派な作物に育てています。ネギの苗やさつまいもの苗などは農家さんに販売もさせていただき、喜んでいただいています。

知らなかったことが知れたり、より出来るようになることが嬉しいと、仲間たちは言います。自分たちも成長しながら、皆さんに喜んでいただける美味しい作物を栽培していきます。

農家さんの声

一緒になって農業をしていく、仲間だと思っています。苗作りをしてもらえたら生産規模を大きくできるので、少しでも、地域の空いた農地を減らしていくことができると期待しています。お互いにいい仕事を続けていけたらいいなと思います。



農家の方が管理できなくなった畑を復活。夏からさつまいもの収穫期までほぼ毎日、芋づるの収穫です。小学校の給食センターに買っただいています。



さつまいもの苗作りの仕事。種芋の植え付けを教わりました。普段から畑作業をしている仲間たちがてきぱき作業をしています。

タキイ種苗株式会社の岸田先生、株式会社AGRISTの瀬川先生、山野農園さんなど、様々な先生から教わりながら取り組んでいます。座学と実践の両面から学び、知識と経験を積んでいます。



食品加工の仕事

規格外野菜等を有効活用し、
商品化するお手伝い。



野菜の仕分け・洗浄や、味の調整作業など。その年々で採れた作物の味が違うので味の調整を行いながら進めます。

加工の経験が 人の成長に繋がった

通常の流通では売れない規格外の野菜。それをジュースやむき玉ねぎなどに加工することで農家さんにも喜んでいただけるようになりました。

ジュース作りを始めて十年経った今では、沖縄からも材料が届きます。当初は職員も仲間も未経験で、長野県の手造り農産加工所まで実習に通いました。最初は失敗が続き、仲間への伝え方もわからず、本当に出来るのかと不安でした。

家庭訪問も何度も行い、親御さんにも協力いただきながら半年程でジュースが作れるように。その後ある親御さんから「家でも料理や洗い物を手伝ってくれるようになりました。やってあげるだけの存在から、一緒にやれる存在になりました」と。その言葉を転機に、難しい仕事も任せられるんだと気づき、今では信頼して任せています。



野菜の下処理加工をしている企業様からの依頼で玉ねぎの皮むき作業。エアガンで空気を吹き付けると綺麗に剥けます。



皮を剥いたものをチェックし、計量器でムキ玉ねぎを計って20kg入のコンテナを次々に作っています。



野菜などを商品に加工。洗浄、材料計量、加工、瓶詰めなど。その他、野菜の皮むき等。

企業さんの声

玉ねぎは流通量がとても多く、需要があるので、年中仕事があります。商品規格に合わない、廃棄になってしまう玉ねぎが商品になるので、とてもありがたく思っています。



野菜を持ってくる農家さんも工場を覗き「誰が障がい者なん？よう働くなー」と言ってくださいます。



瓶の洗浄、瓶詰め、完成後の検査まで。仲間が目視で1つ1つ確認し細かなことも見逃さないように注意しています。

袋詰め の仕事

枝豆、さつまいも、里芋など、
野菜の袋詰め、梱包作業。



枝豆の袋詰め作業。まず目
測でおよその量を袋に入
れ、その後計量で1袋の
グラム数を214g～216
g内に収めます。慣れると
調整なしでぴったりのグ
ラム数になることも。



一日に1400袋の 袋詰を、黙々と丁寧

農家さんが人手不足のため、地元産
品「京都のくろ豆えだ豆」の袋詰め作業
を請け負っています。一日に1400袋、
決まった数を納品しています。職員も一
緒に作業をし、その日の目標を達成し
ています。

一掴みでサツと袋を一杯にし、決め
られた重さに合わせ、葉を入れてファス
ナーを閉める。時給ではなく「一袋いく
ら」の請負なので、農家さんも時間管理
を気にせずに発注してくださいます。

他にも、さつまいものひげとり作業や、
農場の草刈りなどの仕事もしています。



「黒豆のえだ豆」の袋詰め作業は多く
依頼をいただいております。生産量が増
やせたと喜んでいただいています。

販売 の仕事

農家さんからお預かりした野菜
の販売、自社で栽培した野菜、
加工した野菜等の販売活動。



自分たちで作った野菜のほか、
農家さんから野菜を預かり、販
売する活動も。自社オリジナルの
加工商品もあります。



自分たちが手掛けた 野菜や商品を販売

イオンモール京都桂川さんや道の駅丹
後王国さんなどで、農家さんの野菜や
自分達で栽培した野菜、加工した数々
の商品を販売。丹後王国さんでは、ご家
庭でも安心安全な野菜を収穫して、食
べる喜びを味わっていただけるようにと、
プランターに培土を詰めた栽培キット
を作って販売しました。作り方も、仲間
が丁寧に教えてくれます。野菜を作り
始めて17年余り、仲間たちも慣れた
ものです。

農家さんの声

お野菜を、自分のところ以外の
ルートから顔の見えるお客さん
に直接伝えてくれるので、とて
も嬉しく思っています。お客様
につないでくださっていると
思っています。

障がいのあるなしに関係なく 人は成長できると信じ、活動しています。

一般的には、障がいのある方に難しい仕事は無理だと思われていますが、やり方を丁寧に伝え、信頼して任せていけば、出来るようになることを実感しています。もちろん得意、不得意はありますが、今ではむしろ長年従事されている仲間のほうが、職員よりも分かっていることも沢山あります。仲間は日々成長し、できる喜びをととても素直に感じています。人は必ず成長できると信じ、今後も活動していきます。



◀京のノウフク 京都北エリア
これまでの実践レポート記事



カフェ の仕事

カフェでのランチ営業、ケーキや焼き菓子の製造販売、野菜等を販売するあおぞら市開催。



「カフェこぴーぬ」のケーキ。すべてのメニューに小麦は一切使わず、地元のフルーツまたは野菜を1つは入れる、というこだわりを実践しています。



地元を大切にした ケーキやランチ

カフェ「こぴーぬ」では全メニュー小麦を使わず製造しています。最初は米粉も無く、機械もなく、とても苦労しました。自分達でメニュー開発しながら、徐々に美味しいスイーツやランチが出来るように。人気の栗ロールは、「はつ」とはあと京の彩り」で準グランプリを受賞。地元の野菜やフルーツを取り入れたお菓子や、ランチメニューで喜んでいただいています。また少しでも農家さんに還元できたらと思い、月一回あおぞら市を開催し、地元の農家さんの野菜を販売しています。



お世話になっている農家さんを、多くの方に知ってほしいという思いから月に1回開催している「あおぞら市」